

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

9

Sep 2022
Vol.328



【ときめき人】
森波実行委員会

【特集】
笑顔あふれる水の里

【今月の表紙】
イラストポスターで
市の魅力を発信
(関連記事 2 ページ)

おかえりモネの舞台
登米



水の里

特集 笑顔あふれる

登米市の文化と産業の発展を支えてきた東北一の大河北上川をはじめ、ラムサール条約登録湿地の伊豆沼・内沼、県内最大の自然湖沼である長沼、森林に囲まれた美しい溪流など、登米市には豊かな水辺空間がたくさん存在します。笑顔あふれる「水の里」を一緒に巡り、地域の魅力を再発見しませんか。

登米市シティプロモーション イラストポスターで 市の魅力を発信



昨年放送された連続テレビ小説「おかえりモネ」では、市内の観光施設などさまざまな場所がドラマに登場し、全国に登米市の魅力が発信されました。現在も多くの観光客が訪れています。
市はこのたび、ドラマの舞台のさらなる魅力を発信するため、PR用イラストポスターを作成しました。イラストは、似顔絵などで全国的に注目を集めている市内在住のイラストレーター野家一行氏によるもので、「夏の長沼ワートピア公園」をモチーフとした爽やかなデザインです。ポ

スターは市内の観光施設や各店舗などに掲示しています。今回は「夏」がテーマですが、今後、他の季節のポスターも制作予定です。市では、これからも市民の皆さんと共に、他にはない登米市ならではの魅力を発信し、「住んで良かった」と思える、「住んでみたい」と思ってもらえるシティプロモーションを展開していきます。また、本ポスターを掲示していただけの事業所などを募集しています。協力いただける事業所は、観光シティプロモーション課まで問い合わせください。

野家 一行
のいえ かずゆき



1977年10月23日生まれ
中田町出身
高校生の時から本格的に絵を描き始める。「似顔絵」と「いたずら描き」がライフワーク。独特な作風ながらも日常に溶け込むような作品を描き続ける。近年は多数のコンテストに入選するなど、精力的に活動しており、各方面から注目を集めている。新たな作品を生み出すことに余念がないが、少年野球の監督を務めるなど、子どもたちの育成に熱心な一面も持ち合わせている。

【問い合わせ】観光シティプロモーション課（観光シティプロモーション係）
02220(23)7331



伊豆沼 内沼



①毎年7月下旬～8月中旬に開催される「はすまつり」。美しさもスケールも東洋一と言われているピンク色のハスの花が辺り一面に咲く中を、30分ほどかけて船頭さんの説明を聞きながら、ゆっくりと観賞することができる。(写真は2021年はすまつり) ②19枚の花弁が開くと大人の顔が隠れるほどの大きさになる。夜明けに咲き始め午後にはゆっくり萎むので、午前中が見ごろ。開花から2～3日で花が散り、実になる。③沼には水生植物が繁茂し、冬も凍ることがないため、ガンやカモ、ハクチョウなど渡り鳥の貴重な越冬場所となっている。1982(昭和60)年に国際的に重要な湿地を保全する「ラムサール条約」に登録された。早朝、鳥たちが一斉に飛び立つ風景は圧巻。④7月の大雨により伊豆沼・内沼の水位が大幅に上昇し、ハスの花が水没。今年のはすまつり(迫会場)は残念ながら中止となった。



案内人

伊豆沼・内沼はすまつり
船頭
高山 勝之 さん



毎年会いたくなる 人のつながりも魅力のはすまつり

登米市と栗原市にまたがる伊豆沼・内沼。面積は491畝。これは、なんと東京ドーム約100個分の広さです。豊かな自然が残され、秋から冬にかけては渡り鳥の越冬地としても知られています。

沼は周囲の田んぼの水源として利用されるとともに、荒川の遊水地として洪水調整の役割も果たしており、地域の人々の生活と密接に関わりながら保全されてきました。

ハスの開花時期には、「はすまつり」が開催されます。小型遊覧船に乗って、湖面いっばいに咲き誇るハスの花を間近に見ることが出来ます。毎年大勢の観光客に足を運んでいただき、船頭やスタッフ一同、皆さんとの出会いを楽しみにしながら活動しています。

長沼



①湖畔に広がる公園内には、多目的広場やキャンプ場、レストハウスや物産館も併設。晴れた日には栗駒山が青空にくっきりと浮かぶ絶好のフオトスポットに。園内施設では「おかえりモネ展」を開催中の他、ホームページで「ダンスで繋ごう！なないろのキズナ」を配信中。②長沼ポート場は、常設で2千メートルコースを8レーン備えた国内有数の施設で、国際大会規格の公認A級コースに指定されている。写真は7月に開催された全日本中学選手権競漕大会の様子。③連続テレビ小説「おかえりモネ」で森林組合事務所として使用された長沼ポート場クラブハウス。④源頼朝が尾州(愛知県)津島神社の分霊をまつたと伝えられる、隠れたパワースポット「津島本宮社」。鳥居をくぐり、振り返るとそこには…。⑤東北各地の名物グルメと日本酒を味わいながら走る「東北風土マラソン」。今年は新型コロナの影響などによりオンラインで開催された。(写真は2019年開催時)

解放感たっぷりのロケーションで 心と体をリフレッシュ

周囲約27キロ、面積630ヘクタール、県内最大を誇る長沼は、国際大会の開催が可能な全国有数の漕艇場としても有名です。

湖畔には、丘の上に立つ高さ21メートルのオランダ風車がシンボルとなり、長大なローラー滑り台、アスレチック、キャンプ場を有する長沼フットピア公園。開放的なレイクビューを楽しむため多くの人が訪れます。広大な敷地では、花火やフリーマーケットなどのイベントもめじろ押し。中でも、県内唯一のフルマラソン大会「東北風土マラソン」は、自然あふれる風景を眺めながら走るコースがランナーに人気。

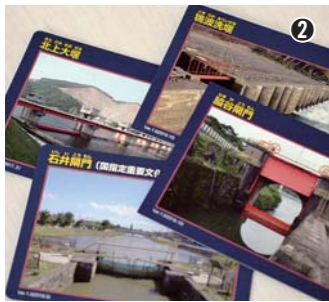
また、風車の南側、鎮守の森には源頼朝が勧請したとされる「津島本宮社」があり、知る人ぞ知る秘めたるパワースポットとなっています。



長沼フットピア公園ホームページ



①



②

①悠々と流れる北上川を下るクルージング。登米船着場を出発し、ゴール地点では北上川と旧北上川をつなぐ土木遺産「脇谷閘門」を船で通過する体験ができる。②クルージング体験をした子どもたちには、北上川のことを学べるレアカード「北上川下流河川構造物カード」をプレゼント。

北上川は、岩手県岩手町にある「弓弾の泉」を源流に、岩手県と宮城県を流れる一級河川で、登米市の東側を北から南に流れています。流路延長24.9キロ、流域面積1万1500平方キロは東北最大、全国4番目の河川です。流域には広大で肥沃な登米耕土が形成され、県内でも有数の穀倉地帯で、基幹産業である農業の発展を支えています。

「昔の楽しかったきれいな北上川に戻りたい」という思いの仲間が集まり、平成15年に発足した「とよま北上川」



coffee iPPO
嶋村 一歩 店主

大関川の上流にあるカフェ。清流の音や風を感じながら、栃木で修業を積んだ店主の淹れる香り高い本格コーヒーを味わうことができる。

案内人



三たてそば すぎやま
及川 清 店主

三滝堂ふれあい公園のすぐ近く、静かな里山にある木造の店舗で、店主こだわりのひきたて・打ちたて・ゆでたての「三たてそば」が楽しめる。



三滝堂

三滝堂ふれあい公園は、東和町米谷地区の山間を流れる大関川沿いに広がる、およそ1700平方メートルの公園です。公園内の散策路にはサクラやクヌギなどの樹木が茂り、木漏れ日を感じながら美しい緑の下を散策することができます。川の流れは緩やかで、子どもたちが透き通る水の中を泳ぐ小さな魚を捕まえたり、膝まで水につかって石を拾ったりして、水遊びを楽しんでいます。ピクニックなどに利用できる芝生の広場もファミリーに大人気。併設されているキャンプ場は、テントサイトのほか炊事棟なども完備しています。緑が鮮やかな夏の時期は、時には駐車場がいっぱいになるほど大勢の家族連れなどが訪れ、賑わいます。また、紅葉も鮮やかで季節に応じた楽しみ方ができることも魅力です。



北上川

案内人
とよま北上川かっぱの会
(左から)舟嶋 茂昭さん、佐々木 正紘さん、大友 修平さん、河崎 清美さん

国指定天然記念物
横山のウグイ生息地



案内人
横山不動尊別当
曹洞宗大徳寺
橋 智法 住職

津山町横山の徳徳寺境内の御池は約430年前に今の形になったと言われています。湧き水のため四季を通じて水温が安定しており、多数のウグイが生息しています。これは、古くから不動尊に仕える神聖な魚として地域の人々に愛護されてきました。ウグイは陽春の5月頃から加茂川を下り、産卵を終えた8月頃に池に帰ってきます。冬になると、水が沸き出る場所には魚たちが集まり肩を寄せ合う、直径1メートルの「魚だまり」を見ることが出来ます。豊かな自然から湧き出る伏流水、地域が守り伝えてきた清らかな水の流れは、まるで心身までもが浄化されるような美しさです。



身近にある宝が見つかる
アクアツーリズム

登米市のキャッチフレーズ「夢・大地みんなが愛する水の里」に象徴される豊かな自然。今回紹介できませんでしたが、東和町鱒淵川のゲンジボタル生息地や米山町と豊里町にまたがる桜の名所平筒沼、旧北上川沿いに整備された豊里水辺の公園など、市内には魅力的な水辺がまだまだたくさんあります。

恵みも災いももたらす自然。今年も地震や大雨により各地で被害が発生しました。しかし、地域の人たちは災害に向き合い、その都度立ち上がり、自然と共存しています。地域の人たちが大切に守り伝える景色、水が育んだ暮らしの知恵や文化、多種多様な生き物たち。水辺を訪ねていけば、新たな価値の発見ができるかもしれません。そして、水辺を次世代につなげようという取り組みがたくさんの人たちとの出合いは、笑顔と元気が生まれる地域づくりにつながるのではないのでしょうか。市は、豊かな水辺空間を生かしたまちづくりを進めています。水が取り持つ縁を探しに、水の里を巡ってみませんか。

Information 04

市職員募集

ともに登米市を支える仲間を募集します

申込期限：9月16日(金) ※当日消印有効

試験区分	職種	採用予定者数	受験資格など	第1次試験日程
上級 (大卒程度)	保健師	4人程度	昭和62年4月2日以降生まれで、保健師の資格を持つ人(令和5年4月30日までに取得見込を含む)	10月16日(日)
	管理栄養士	2人程度	昭和62年4月2日以降生まれで、管理栄養士の資格を持つ人(令和5年4月30日までに取得見込を含む)	
	建築	1人程度	昭和62年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学(短期大学を除く)において正規の建築に関する課程を修めて卒業した人(令和5年3月31日卒業見込を含む)	
	土木	2人程度	昭和62年4月2日以降生まれで、学校教育法による大学(短期大学を除く)において正規の土木に関する課程を修めて卒業した人(令和5年3月31日卒業見込を含む)	

※試験会場や内容など、詳細は市公式ホームページでお知らせします

■募集要項・申込書の入手方法

【ダウンロード】市公式ホームページ内「職員採用情報」からダウンロードできます

【郵送での請求】封筒の表に「職員採用試験申込書請求」と朱書きし、下記2点を同封してください
・宛先を明記した返信用封筒(A4版が入る大きさに120円切手を貼付したもの)
・連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙

【市役所等窓口】迫庁舎2階人事課または各総合支所市民課で配布します(平日午前8時30分～午後5時15分)

【申し込み・問い合わせ】総務部人事課(人事研修係) ☎0220(22)2145

最新情報は市公式ホームページで随時更新します



Information 05

再生可能エネルギー発電設備の設置には市の同意が必要です

「登米市自然環境等と再生可能エネルギー発電事業との調和に関する条例」が6月8日から施行されました。市内で再生可能エネルギー発電設備(太陽光・風力・水力・バイオマスなど)の設置を行う場合は、事前に市の同意が必要です。

【条例の適用になる事業】発電出力10kW以上の再生可能エネルギー発電事業

※太陽光発電で建物の屋根や屋上で行う場合や抑制区域以外に設置する発電出力50kW未満の場合は適用外となります

【抑制区域】土砂災害(特別)警戒区域、急傾斜地崩壊危険区域、鳥獣保護区、保安林、農用地区域など

※事業を計画する場合は事前に確認してください

【説明会の開催】事業実施に係る届け出の前に、関係する住民などへ発電事業の内容などに係る説明会を開催し、

発電事業に対する理解が得られるように努めてください。説明会の開催範囲などは、事前に市へ相談ください

【事業実施に係る届け出】住民などに対する説明会を開催後、発電事業に着手しようとする日の90日前まで、必要書類を添えて届け出が必要です

※再エネ特措法による申請を行う場合は、申請予定日の90日前までに届け出が必要です

【市の同意】この条例が適用となる発電事業を実施する場合、市の同意が必要です。事業区域の全部または一部が抑制区域に位置する場合は、同意できません

※市長がこの条例の目的に照らして支障がないと認めるときは例外として扱います

※詳細については市公式ホームページをご覧ください

【問い合わせ】市民生活部環境課(環境政策係)

☎0220(58)5553

Information 01

市内公共施設の指定管理者を募集

公の施設を管理運営する指定管理者(団体)を募集します。個人は応募できません。
【申請期限】9月9日(金)午後5時
【募集要項・申請書】指定管理者を募集する施設の担当部署で配布します

【指定期間(予定)】令和5年4月1日～令和8年3月31日、令和5年4月1日～令和10年3月31日
【選定方法】書類審査およびヒアリング審査で候補者を選定し、市議会での承認後、指定管理者に指定します

■指定管理者を募集する施設

施設の名称	問い合わせ(担当部署)
①高森パークゴルフ場 ②長沼フットピア公園	まちづくり推進部観光シティプロモーション課 ☎0220(23)7331
③登米市斎場	市民生活部環境課 ☎0220(58)5553
④登米森林公園	産業経済部農林振興課 ☎0220(34)2709
⑤登米市東和総合運動公園 ⑥登米市長沼ボート場クラブハウス	教育委員会教育部生涯学習課 ☎0220(34)2698
⑦登米祝祭劇場(愛称:水の里ホール)	まちづくり推進部市民協働課 ☎0220(22)2173
⑧登米観光物産センター(愛称:遠山之里)、春蘭亭、登米寺池城址公園、登米駒つなぎの広場、歴史資料館および登米市高倉勝子美術館	産業経済部地域ビジネス支援課 ☎0220(34)2706 教育委員会教育部文化財文化振興室 ☎0220(21)5411
⑨東和物産館(愛称:林林館)および東和活性化施設(愛称:森の茶屋)⑩豊里地域産物活用施設(愛称:産直がんばる館)⑪米山産地形成促進施設(愛称:ふる里センターY・Y)および米山西野農村公園⑫もくもくランド⑬登米市道の駅三滝堂地域活性化施設	産業経済部地域ビジネス支援課 ☎0220(34)2706



Information 03

地域の集会施設の建設や改修を支援します

令和5年度に実施する集会施設の建設や改修費用の一部を補助します。
【対象事業】①集会施設の建設・購入②集会施設の修繕・模様替え(バリアフリー化を含む)・増築
【補助率/限度額】補助率2分の1以内/①建設・購入 1千万円②修繕・模様替えなど 250万円

【対象経費の例】①門、柵、植樹などの付帯工事費、購入費②用地の取得費③既存の建物の解体費④備品購入費など
【申込期限】10月31日(月)
※スケジュール、対象経費などは事前に相談ください。補助率・上限額などは変更する場合があります。要望金額の合計が予算額を超えた場合、優先基準に基づき補助団体を決定する場合があります
【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

Information 02

地域協働のまちづくり事業をサポート

令和5年度に実施する地域の特色を生かしたまちづくりや地域課題を解決するための事業を支援します。
【資格要件】市内に活動の拠点がある②構成員が5人以上③運営や組織に関する規約や会則を定めている④政治活動、宗教活動または営利を目的としない
【事業期間】単年度。ただし、事業の性質上、実施期間が複数

年度にわたる場合は2年まで
【補助金の額】補助率2分の1以内で、50万円を上限に補助。事業期間が複数年度にわたる場合、2年目は3分の1以内
【申込期限】9月30日(金)
※申し込みの際は、事前に相談ください
【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

■対象経費の例

項目	対象経費
人件費	講師の謝金(交通費含む)
旅費	講師の招へい活動に要する交通費
需用費	事務用品費、チラシ作成費、食料費(会議の茶菓代、講師への弁当代)
役務費	郵便料、切手代、機材の保険料
委託料	団体が実施困難な事務の委託料

病院事業だより

⑧豊里老人保健施設と短期入所療養介護（ショートステイ）

～市民の皆さんと未来の病院事業と一緒に考えるため、登米市病院事業についてシリーズで紹介します～

■豊里老人保健施設の役割

豊里老人保健施設（スマイルとよさと）は、2000年6月に開設し、現在は入所定員75人、通所リハビリテーション定員30人として、主に市内や近隣市町の高齢者に利用されています。

豊里老人保健施設では、介護を必要とする高齢者の自立を支援し、家庭への復帰を目指すために医師による医学的管理のもと、看護や介護、作業療法士や理学療法士などによるリハビリテーションを中心に、栄養管理・食事・入浴などの日常サービスも提供しています。

利用者の状態や目標に合わせたケアサービスを医師などの専門スタッフが行うことで、夜間でも安心できる体制を整えています。

また、短期入所療養介護（ショートステイ）として一定期間の入所サービスも提供するとともに、通所リハビリテーションにより、日常生活動作の維持・向上を図ることで、自宅で暮らす要介護者と家族を支える役割を担っています。

～短期入所療養介護（ショートステイ）～

■サービスの内容

短期入所療養介護（ショートステイ）は、療養生活の質の向上と利用者の家族の身体的、精神的負担の軽減を図ることを目的としています。

介護を必要とする人の機能回復はもちろん、日ごろから介護に携わっている人が病気となった場合や冠婚葬祭、旅行などで一時的に介護ができない場合にも利用することができますので、気軽に相談ください。



Interview

安心して生活できるように



豊里老人保健施設 松田 皇 所長

スマイルとよさとでは、医師や看護師、介護員などが連携し、より良いサービスを提供するため、申し込み時に利用者の思いを聞き取り、それが実現できるように自立に向けての支援をさせていただいています。
「介護老人保健施設」は高齢者しか利用できないと思われがちですが、特定の疾病により介護認定を受けている方も利用できますので気軽に相談ください。

Interview

利用者を支援すること



(左)八乙女 真理 (右)佐々木 忍

私たちはスマイルとよさとのスタッフとして、利用者の体調を見ながらリハビリテーションの提供や食事、入浴などの介助をしています。
利用者が少しずつ日常生活機能が向上していき、うれしそうに自宅に帰る姿を見ることを励みとしながら日々、支援をさせていただいています。

【問い合わせ】

豊里老人保健施設 ☎0225(76)5635

9月中にお届けする被保険者証 **ひより** は、有効期限が **令和4年10月1日から令和5年7月31日まで**

後期高齢者医療制度の医療費窓口負担割合の見直しに伴い、現在お持ちの「後期高齢者医療被保険者証（保険証）」の有効期限は9月30日までとなっております。10月からの新しい保険証は9月中旬に郵送されます。新しい保険証の色は、緑色です。医療機関受診などの際、保険証の有効期限にご注意ください。
なお、制度改正の趣旨などの照会を受け付けるため、国

がコールセンターを開設しています。
【後期高齢者窓口負担割合コールセンター】
☎0120(002)719
受付時間 月～土曜、午前9時～午後6時
【問い合わせ】▼県後期高齢者医療広域連合
☎022(266)1021
▼市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

医療費助成受給資格者証の有効期間は、10月1日から翌年9月30日までの1年間で、受給要件を満たす人には、新しい受給資格者証を9月下旬に送付します。手続きは不要です。また、所得基準額を超えたことなどにより、受給要件を満たさなくなった人には、その旨をお知らせします。ただし、次に該当する場合は、受給要件が確認できないため、手続きが必要です。
● **所得の申告が済んでいない場合** 確定申告、住民税の申告

が必要ですが
● **転入や単身赴任などにより、登米市で所得情報が確認できない場合** 同意書（マイナンバーによる情報照会）、または所得証明書（扶養人数や税控除額が分かるもの）の提出が必要ですが
【更新対象者】子ども医療費助成、障害者医療費助成、母子・父子家庭医療費助成の全受給者
【問い合わせ】市民生活部国保年金課(年金医療係)
☎0220(58)2166

Information 07

後期高齢者医療保険証の更新について

橋梁の補修工事に伴い、県道古川登米線「桜岡橋」は8月10日（水）から9月20日（火）まで終日全面通行止めとなります。通行規制期間中は交通渋滞が予想されますので、迂回路案内看板に従って、最寄りの国道、県道または市道への迂回にご協力をお願いいたします。（土日・祝日も通行規制を

行います）
なお、桜岡橋隣の「桜岡歩道橋」は常時通行できます。歩行者、自転車（自転車から降り、押し通す）の人は、これまでどおり利用してください。
【問い合わせ】県東部土木事務所登米地域事務所（道路建設班）
☎0220(22)6143



Information 06

橋梁補修工事に伴う桜岡橋通行止のお知らせ

Information 08

優良工事施工業者、技術者を表彰

令和3年度に完成した優良な工事の施工業者、技術者の表彰式が7月20日、迫公民館で開かれ、市発注工事から5件を選出し、施工業者4社、技術者5人が表彰されました。
【表彰者】施工業者(代表者)名
● 技術者名 ▼阿部建設(阿部

一男) ● 阿部末吉 ▼ 柴清工業(柴田真也) ● 後藤大公 ▼ 大伸建設(佐藤剛) ● 高橋章喜 ▼ 大伸建設(佐藤剛) ● 遠藤旺 ▼ 渡辺商事(渡邊潤) ● 佐々木卓哉
【問い合わせ】契約検査室(検査係)
☎0220(58)2166

Information 09

医療費助成受給資格者証更新について

が必要ですが

● **転入や単身赴任などにより、登米市で所得情報が確認できない場合** 同意書（マイナンバーによる情報照会）、または所得証明書（扶養人数や税控除額が分かるもの）の提出が必要ですが



高齢者の相談窓口 地域包括支援センター

認知症は誰もがかかる可能性のある病気です。毎日の生活習慣を見直すことで防げる可能性があるので、リスクを減らすことができます。認知症予防のための「6つの習慣」①適度な運動 ②人との会話を増やす ③食事はバランスよく食べる ④飲酒・喫煙は控える ⑤口内は

地域包括支援センター	電話番号
迫地域	0220(22)1152
中田・石越地域	0220(34)7611
石越分室	0228(34)4151
東和・登米地域	0220(53)4811
登米分室	0220(52)5090
米山・南方地域	0220(29)5821
南方分室	0220(58)4311
津山・豊里地域	0225(68)3780
豊里分室	0225(76)4811

9月の献血日程

3日(土)
▶イオンタウン佐沼
10:00～11:45
13:00～16:30



※日程は変更になる場合があります。最新の日程については、市公式ホームページをご覧ください。下記まで問い合わせください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎022(718)4343

ひきこもり
ひとりでも悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎0229(23)0024

子ども夜間安心コール
●電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
●相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内
休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎0229(24)2267

抱えていませんか

●アルコール等依存症家族教室

アルコールなどの問題を抱える人の家族が、病気の治療や回復の過程、依存症による問題行動への対応について学び合う教室を実施します。
【対象者】飲酒・ギャンブル・薬物などの問題で悩んでいる人

9月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
4日(月)	八嶋中央診療所(石越町) ☎0228(34)2013	ゆうじろう歯科クリニック(中田町) ☎0220(23)8785
11日(月)	千葉医院(迫町) ☎0220(22)3725	プレミアム歯科(南方町) ☎0220(23)2038
18日(月)	おおたおおたにクリニック(中田町) ☎0220(35)1161	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
19日(祝)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
23日(祝)	上杉皮膚科医院(迫町) ☎0220(21)1380	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007
25日(日)	大坂医院(中田町) ☎0220(34)6625	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244

●診療時間 9:00～12:00、13:30～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター
●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

9月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当
5日(月)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士
27日(火)	米山総合支所 10:00～13:00 臨床心理士・公認心理士
28日(水)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 カウンセラー

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
迫総合支所 ☎0220(22)5554
登米総合支所 ☎0220(52)5054
東和総合支所 ☎0220(53)4113
中田総合支所 ☎0220(34)2311
豊里総合支所 ☎0225(76)4113
米山総合支所 ☎0220(55)2112
石越総合支所 ☎0228(34)2113
津山総合支所 ☎0225(68)3114
※南方町の人は健康推進課まで ☎0220(58)2113

登米市民病院小児科救急診療
●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間・小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院 ☎0220(22)5511

の家族
【日時】9月7日(水)午後1時30分～3時
【場所】石巻保健所登米支所
【相談料】無料
※事前に予約が必要です
【申し込み・問い合わせ】石巻保健所登米支所
☎0220(22)6118

こころの元気サポーター 養成講座受講生を募集

こころの健康を大切に考える人の輪を広げながらお互いに支え合えるまちを目指していくため「こころの元気サポーター養成講座」を開催し

ます。自分のいのちの原点を振り返りながら、「今の自分」や「こころ」と向き合ってみませんか。参加をお待ちしています。
【開催日時】①9月30日(金)②10月19日(水)③11月9日(水)④11月28日(月)／①②は午後1時30分～3時③④は午前10時～11時45分
【場所】市役所南方庁舎
【対象者】こころの健康づくりを応援したい人
【募集人数】20人
※初めて受講する人を優先します
【申込方法】電話、ファクシミリまたはメールで申し込みく

妊産・出産・子育て 応援します

●よりそい・ほっと相談
妊娠中のことや出産、育児について、一人で悩んでいませんか。心配な事や不安な事など、助産師が個別相談に応

【申込期限】9月16日(金)
【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎0220(58)2116
☎0220(58)3345
✉kenkosuisin@city.tome.niyagi.jp

【日時】9月20日(火)午前9時30分～午後3時
【場所】南方子育てサポートセンター
※電話で申し込みください
【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎0220(58)2116

わくわくマタニティサロン

妊産中の生活を快適に過ごし、赤ちゃんを健康に生み育てるための正しい知識を身につける教室を開催しています。パパの参加も歓迎します。
【内容】妊娠期の食事バランス、お産のしくみ、マタニティストレッチなど
【日時】9月22日(木)午前10時～11時30分
【場所】中田子育て支援センター
※電話で申し込みください
【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)
☎0220(58)2116

大崎市民病院本院の受診には紹介状が必要です

大崎市民病院本院を受診する際は、かかりつけ医などからの紹介状と事前の診療予約が必要です。なお、国の制度改正に伴い10月1日から紹介状がなく初診を希望する場合は、治療費に加え、負担料金が税込で5500円から7700円に変更となります。詳しくは大崎市民病院のウェブサイトをご覧ください。

ぼくわたしむし歯ないんだよ

3歳6カ月健診で
むし歯のなかった子どもたち



伊藤 朱織ちゃん(迫町平柳) 及川 明音ちゃん(迫町大形) 菊澤 優華ちゃん(迫町東表) 小濱 輝空くん(東和町米谷1区) 我妻 終星くん(中田町大柳) 加瀬谷匠真くん(中田町南加賀野) 佐藤 叶英ちゃん(中田町城内) 清野 暖くん(中田町茶畑) 千葉 蒔笑ちゃん(中田町並柳) 二階堂 慶くん(中田町加賀野一) 中川 健人くん(豊里町仲町) 7月中に応募があった子どもたちを掲載しています

【日時】9月15日(木)午前10時～11時30分
【場所】南方子育てサポートセ

【問い合わせ】大崎市民病院地域医療連携室
☎0229(23)3311

地域輩出の偉人学ぶ 錦織公民館で郷土史講座

「錦織郷土史講座」(錦織地域振興会主催、猪股勇亀会長)が7月20日、錦織公民館で開かれました。

講座は、地域出身の稀有な人物を紹介することを目的に企画。伝記「カナダ移民のパイオニア佐藤惣右衛門物語」を題材にし、著者の佐藤正弥さん(82)=仙台市泉区=、梅津恒夫さん(79)=山形県長井市=、船坂朗子さん(73)=東京都豊島区=を講師に迎えました。講話ではスクリーンに映し出された写真や資料を講師が丁寧に説明。講師の梅津さんは「ふるさとの人たちに自分の人生の道のりを知ってもらって、惣右衛門自身もきっと喜んでくれると思う」と話しました。



会場には、当時の写真や資料を多数掲示。講話と掲示資料により参加者たちは惣右衛門の生涯への理解を深めました。

夏の暑さ吹き飛ばす まつり通して地域間交流

「ふれあいあじさいまつり」(南方コミュニティ運営協議会主催、永浦勝男会長)が7月2日、大嶽山交流広場で開かれました。

祭りは地域の関係団体や住民の連帯感と世代間交流を深めることを目的に企画。開放的な広場を活用した町内小中学生のステージ発表やゲームなどのふれあいコーナーのほか、商工会による販売コーナーが開設されました。高橋敏郎さん(73)=南方町北大畑=は、「町内の人たちが集まることのできない状況が続いていたが、今日は元気な子どもたちの姿が見られた。久しぶりに会えた人もいてとても良かった」と話しました。



照り付ける日差しの中、元気に神楽や太鼓を披露した子どもたち。会場には大勢の観客が集まりました。

未来担う人材を育成 仙台育英の分校舎が開校

「仙台育英学園高等学校東和蛭雪校舎開校記念式典」(同校主催、加藤雄彦理事長)が7月22日、同校東和蛭雪校舎で開かれました。

開校した東和蛭雪校舎は旧鱒淵小校舎を改修。8月30日から1年生の学びやとして新たな幕開けを迎えます。加藤理事長は「自然も人情も豊かなこの地で、在校生や教職員はもちろんのこと、多くの同窓生や地域の皆さんと仙台育英学園の軌跡をたどっていただけたらうれしい」と期待を込めました。熊谷市長は「未来を担う若者の育成の場として、地域と共に歩んでほしい。今後の発展を願っています」と話しました。



仙台育英の獅子太鼓部による獅子舞が披露され、東和蛭雪校舎の開校を祝いました。

楽しく学ぶ介護予防 チアリーダーが津山訪問

「介護予防健康体操教室In津山」(津山・豊里地域包括支援センター主催)は7月12日、津山老人福祉センターで開かれ、地域住民20人が参加しました。

同教室はベガルタ仙台のころもからだも元気Projectの一環です。教室では、ベガルタチアリーダーズが音楽に合わせて楽しみながら体を動かせる体操を指導。参加者はチアダンスを取り入れた体操で心も体もリフレッシュしました。杉田ことじさん(73)=津山町宮町=は「体操は簡単で分かりやすく、効果があるように感じた。これなら日常生活に取り入れて毎日できる。ぜひまた開いてほしい」と話しました。



参加者たちはベガルタチアリーダーズと一緒に血行を良くし、コリをほぐすストレッチや体操を行いました。

対策施し祭り楽しむ 3年ぶり佐沼夏祭り開催

「登米市佐沼夏祭り」(同実行委員会主催、熊谷敏明会長)が7月31日、迫町佐沼地区で開かれました。

コロナ禍により中止が続いていましたが、3年ぶりの開催となった佐沼夏祭り。例年と比べ大幅に規模を縮小して行われました。アルコール消毒などの感染症対策を施した飲食ブースには、焼き鳥やかき氷など、お祭りの雰囲気盛り上げる屋台が出店。郷土芸能佐沼鹿踊奉納や佐沼音頭による手踊り大行進などが、集まった観客を沸かせました。午後7時からは祭りのフィナーレを飾る約2,500発の花火が打ち上げられ、夏の夜空を鮮やかに彩りました。



この日、市内は気温が35℃を超える猛暑日となったものの、会場を訪れた人たちは久しぶりの祭りを楽しんでいました。

連携してまちづくり 地方創生に向け協定締結

「登米市とあいおいニッセイ同和損害保険株式会社との地方創生に関する包括的連携協定締結式」は7月19日、迫庁舎で開かれ、市とあいおいニッセイ同和損保(角谷淳志仙台支店長)が連携協定を締結しました。

市と同社は、地方創生の推進に向けて、防災・災害対策や産業の振興、教育、健康などさまざまな分野で協力。持続可能なまちづくり、未来へつなぐまちづくりの実現に取り組んでいきます。熊谷市長は「全国、世界に張り巡らせたネットワークと蓄積してきたノウハウを生かしていただき、連携、協力して地域課題の解決につなげていきたい」と話しました。



角谷支店長は「市と協力して安心して安全に暮らせるまちづくりを目指していきたい」と話しました。



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

千葉 来輝さん

ちば・らいき 西郷小6年
南方町・狼掛

海の生き物と触れ合う仕事を

ぼくの将来の夢は、水族館の飼育員になることです。水族館に来た人に生き物の素晴らしさを伝えたいと思います。

水族館の飼育員になりたいと思ったきっかけは、海の生き物や自然の中の動物が大好きで、よく動物園や水族館に連れて行ってもらっていたからです。特に水族館でイルカのショーを見た時には、「カッコいい!」「もっと近くで見たい」「さわってみたい」という思いが強くなりました。だから、海の生き物と関わる仕事がしたいと思うようになりました。

そのために、今から生き物と関わるための努力をしていきたいです。それぞれの生き物について調べたり、触れ合ったりしながら海の生き物に詳しくなりたいし、イルカと泳ぐために、泳ぎの練習もしたいです。水族館に来た人が、笑顔で帰ることができるように、イルカなどの海の生き物に詳しい飼育員を目指していきたいです。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



大橋 凌久くん(1歳)

2021年6月15日生まれ
迫町・横丁 拓也さんの長男
元気と笑顔がいっぱいでかわいくてしょうがない凌久。よく食べよく寝て元気にすくすく育ってね。



伊藤 千智くん(3歳)

2019年5月8日生まれ
中田町・本町畑中 翔平さんの長男
食べるの大好き、おしゃべり大好き。これからも元気にすくすく大きくなあれ。



佐藤 奏羽くん(1歳)

2021年7月10日生まれ
米山町・鈴根 敦哉さんの長男
いたずら大好きで怒りん坊な元気なそわくん。これからもたくましく元気でいてください。



田口 秀市さん(83)
さつ子さん(81)

1960年
12月入籍
南方町・柳沢
(昭和35年)

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

おいしい料理と健康が大事

★第一印象は
【秀市】仕事に一生懸命で、よく働く人だなあって思ったね。

★印象に残っている思い出は
【さつ子】二人で道の駅巡りをしたことかな。県内や岩手県、山形県の道の駅に行って地域の特色を見たことが楽しかったね。

★お互いの性格は
【秀市】地域の集まりやイベントに積極的に参加する行動力のある人だよ。料理が上手で何でも

おいしいんだ。
【さつ子】優しく、なんでも受け入れてくれる人。

★夫婦円満のコツは
【二人】やっぱりケンカしないことだね。お互いの考えを理解して話し合うことが大事だと思うよ。あとは、健康が一番大事だから、お互いの健康管理も大切。これからも変わらず地域の人たちと交流しながら生活していきたいね。

Young

まちの若い衆

Monthly Hot Communication

小野寺 さくらさん(21)

おのでら・さくら 登米町・蛭沢

- ★身長と血液型 145センチでB型です。
- ★現在は チャチャワールドいしこしと高森パークゴルフ場に受付事務として勤めています。人と接することが好きで、子どもから大人まで幅広い世代のお客さんと触れ合うことができる接客業に魅力を感じたことがきっかけです。来場者から「楽しかった」「また来たい」という声を聞いたり、けがをした子どもの手当てをしたときに保護者から感謝の言葉をかけられたりしたときにうれしくてやりがいを感じますね。
- ★自分の性格 何事にも慎重な性格です。親からは真面目だと言われます。
- ★趣味は YouTubeで音楽を聴いたり、アクセサリ作りなどのハンドメイドを始めようと思っているので関連の動画を見たりすることですね。
- ★休日は 友人と買い物に出かけます。いろんな店を見て回ることが好きです。
- ★理想の男性像 一緒に居て気を使わない人ですね。明るくて面白い人が好きです。
- ★今やってみたいこと コロナが落ち着いたら県内外の温泉巡りをしてみたいです。
- ★登米市について一言 子どもたちが育ちやすい環境を整えてほしいです。親子で遊べる施設が増えるといいなと思います。



情報場 情報広場 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

募集

「成人式」に代わる式典の名称を募集

民法改正により、令和4年4月1日から成年年齢が20歳から18歳へ引き下げられました。市は、これまでどおり20歳の人を対象に式典を実施しますが、成年年齢の引き下げに伴い、式典の新しい名称を市民の皆さんから募集します。式典の名称にふさわしく、参加したいと思えるような名称をお寄せください。

【対象者】市内在住の人
【回答期間】8月18日(木)午前9時～9月16日(金)午後5時
【回答方法】次のいずれかにより回答してください
① Web 回答 II URL または QRコードから回答フォーム

夜間納税相談窓口 (8月・9月分)

【日時】8月25日(木)
9月29日(木)
いずれも午後8時まで
【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)
【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

マイナンバーカード 申請サポート

【日時】9月21日(水)
10月19日(水)
午前9時30分～午後4時
【場所】南方庁舎2階図書室
【予約・問い合わせ】
市民生活部市民生活課(戸籍係)
☎0220(58)2118

へアクセスして回答

回答フォーム



【URL】https://forms.gle/SwEKX4zRZM8EzhpWA

② 紙回答 II 各総合支所備え付けのアンケート用紙に記入の上、各総合支所内に設置した回収箱に投函してください
【問い合わせ】教育部生涯学習課(生涯学習推進係)
☎0220(34)2698

令和5年度宝くじ助成事業を募集

宝くじ助成事業は、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備などに助成し、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上に寄与する事業です。本年度の募集(見込み)の

詳細は、市公式ホームページに掲載しています。
【令和4年度採択状況】一般
【募集定員】10人程度
※応募人数が少ない場合、中止になることがあります
【受講料】無料
【申込要件】市内在住または市内で勤務する20歳以上の人
【申込期限】9月16日(金)
【開催期間】10月上旬から月1(2回程度(全4回))
【募集定員】10人程度
※応募人数が少ない場合、中止になることがあります
【受講料】無料
【申込要件】市内在住または市内で勤務する20歳以上の人
【申込期限】9月16日(金)
【開催期間】10月上旬から月1(2回程度(全4回))



【問い合わせ】まちづくり推進部市民協働課(市民活動支援係)
☎0220(22)2173

自動販売機設置者を募集します

市の施設に設置する自動販売機の設置者を募集します。
【設置施設】東和若草山公園(東和町米川字東綱木)
【販売機の台数】1台
【販売機の種類】清涼飲料水(酒類を除く)の自動販売機

自動販売機設置予定地



普通救命講習会 受講者を募集

救急車が到着するまでの間、適切に応急手当をすることで一人でも多くの人の命を救うことができます。大切な命を救うため、講習会の参加者を募集します。
【日時】9月18日(日)午前9時～正午
【場所】消防防災センター(3階大会議室)
【内容】心肺蘇生法、AED使用方法、止血法など
【受講料】無料
【募集人数】20人(先着順)
※中学生以上の誰でも受講できます
【申込期限】9月11日(日)
【申込方法】電話で申し込みください
※再講習を希望する人も併せて募集しています

※新型コロナウイルス感染症の感染状況により中止する場合があります
【申し込み・問い合わせ】消防署(救急係)
☎0220(22)2119



お知らせ

宮城県9・1総合防災訓練を開催

9月第1週目の「防災週間」に合わせて、「県9・1総合防災訓練」を実施します。この訓練は、近年多く発生している地震や土砂災害の発生時に、各種団体や地域住民が一体となって迅速かつ的確な災害応急活動ができるように実施するものです。また、市民の皆さんに大規模自然災害について

環境教育リーダー 育成講座受講者を募集

植物を中心とした登米市にある自然環境や環境保全活動について、フィールドワークを交えながら基礎知識を身につける環境教育リーダー育成講座を開催します。
【開催期間】10月上旬から月1(2回程度(全4回))
【募集定員】10人程度
※応募人数が少ない場合、中止になることがあります
【受講料】無料
【申込要件】市内在住または市内で勤務する20歳以上の人
【申込期限】9月16日(金)
【開催期間】10月上旬から月1(2回程度(全4回))

【その他】当日午前9時に市内全域で訓練放送を行います。訓練会場近隣ではヘリコプターの飛行音や防災機関車両によるサイレン音などが鳴ります。新型コロナウイルス感染症の感染状況により、内容の変更や訓練を中止する場合があります。ご理解とご協力をお願いします
【問い合わせ】総務部防災危機対策室(危機対策係)
☎0220(23)7393

住宅入居者を募集

東和、豊里、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています。入居希望者は住宅都市整備課まで問い合わせください。
※郵送での申し込みはできません
【申し込み・問い合わせ】
建設部住宅都市整備課(住宅係)
☎0220(34)2316

DAIYU HOME CENTER 登米中田店
収穫用品各種 大量入荷しました!!

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日
税抜3,000円以上お買上げで
ポイント 5倍

DAIYU HOME CENTER 登米中田店案内図 広告
〒985-0001 宮城県登米市中田町石森字駒牽400
TEL 0220-23-9433
営業時間 あさ8時～よる8時まで

確かな技術でまかせて安心 広告
電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検
有限会社 五島電機
登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて...コマネンドリームガス 広告
KUMANEN 熊谷燃料住設株式会社
快活生活 創造企業
災害時安定供給施設
DRROOMくん
■コインランドリー清潔空間 ■BFC クマナン ■備前オウイング
■なごみの家きらり ■焼ケアサービス(焼) 焼ケアサービス(焼)

登米祝祭劇場 9月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
9㊤～ 11㊤	●写団登米写真展 【開演】午前9時～午後6時 ※11日は午後5時まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	写団登米 ☎ 0220(22)7689
10㊤ 11㊤	●ドリーム☆キッズ 第20回記念ミュージカル公演 ゴースト☆マイフレンズ! ～星祭りの夜に～ 【開演】10日午後6時～ 11日午後3時～ 【会場】大ホール 【入場料】 大人1000円(当日1200円) 小中高生500円/未就学児200円 大人・小中高生ペア1300円 (前売りのみ)	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
21㊤～ 25㊤	●第18回登展 ～登米市民ふれあい美術展～ 【開演】午前9時30分～午後5時 ※25日は午後3時まで ※入場は終了時刻の30分前まで 【会場】小ホール 【入場料】無料	登米祝祭劇場 ☎ 0220(22)0111
27㊤	●千昌夫コンサート 【開演】午後0時～ 【会場】大ホール 【入場料】 前売1階指定5000円 前売2階指定4000円 ※当日500円増	ミキ・プロモーション ☎ 090(8788)3839

※9月の休館日は、5日、12日、20日、26日です
※入場料は前売り価格です

【場所】佐沼税務署(1階会議室)
【対象者】主に消費税の課税事業者
【定員】各10人
※開催日の1週間前までに申し込みください
※各回とも定員になり次第、受け付けを終了します
【申し込み・問い合わせ】佐沼税務署
☎ 0220(22)2501



【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

【申し込み・問い合わせ】登米総合産業高校(農産科)
☎ 0220(34)4666

株式会社 清建 環境プロバイダ
本社/〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼南駒木袋212-3
TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658

有限会社 清建物流
TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535
本社/〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1

有限会社 リースキン宮城
TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字下田中53番地8

有限会社 はさま看護婦・家政婦紹介所
すずらん保育園
TEL.0220-22-8064 FAX.0220-23-2728
〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字中江2丁目21(中江ビル)
【すずらん保育園】TEL.0220-23-8688

一日一組限定の特別な空間

セレモニーホール 萩

株式会社 誠香社

24時間受付
0220-34-4856(代表)

9月の納税

固定資産税・・・3期
国民健康保険税・・・4期
介護保険料・・・4期
後期高齢者保険料・・・3期
忘れずに納めましょう
納税は便利な口座振替で

納期限 / 9月30日(金)

登米市の人口・世帯数

(令和4年7月末現在)

地区	世帯数	人口(人)		
		男	女	計(前月比)
迫	7,669	9,562	10,060	19,622 (0)
登米	1,745	2,162	2,319	4,481 (▲1)
東和	2,243	2,810	2,879	5,689 (▲5)
中田	5,273	7,511	7,738	15,249 (▲2)
豊里	2,127	3,062	3,132	6,194 (▲1)
米山	2,824	4,196	4,284	8,480 (▲24)
石越	1,527	2,227	2,221	4,448 (▲13)
南方	2,735	4,000	4,186	8,186 (5)
津山	1,118	1,419	1,557	2,976 (▲7)
合計	27,261	36,949	38,376	75,325 (▲48)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています

市内の交通事故発生状況

(令和4年7月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R4	R3	増減数
人身事故発生件数	54件	51件	3件
死者数	1人	1人	0人
負傷者数	61人	55人	6人
物損事故発生件数	708件	788件	▲80件

※R4年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

用水路などへの転落や傾斜地での横転による農耕車の死亡事故が発生しています。操作時の安全確認とシートベルト・ヘルメット着用を徹底しましょう。

7月の災害件数

	火災	救急	救助
令和4年累計	27件	2,058件	32件
前年同月	0件	277件	3件

※9月9日は救急の日です。救急車を本当に必要としている人のもとへ少しでも早く到着できるように、救急車の適正な利用をお願いします。

ハローワークはさまざま発行求人情報
ハローワークはさまざま発行している求人情報を掲載
掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

調停手続相談会を開催します

調停委員が調停手続きの利用について相談を受けます。秘密は守られます。

【日時】10月1日(土)午前9時

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩みや心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。相談は無料で秘密は守られます。

【問い合わせ】そ・えーる登米 ☎ 0220(23)8610

一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談

【日時】9月22日(木)午後1時

調停手続相談会を開催します

約や取り引きに関するトラブルなど、消費生活に関する問題の解決や未然防止のため、専門の相談員が相談を受け付けています。

【相談窓口】市消費生活相談窓口(南方庁舎2階) ☎ 0220(58)2117

※電話または来訪相談
【問い合わせ】市民生活部市民生活課(市民総務係) ☎ 0220(58)2118

生活や仕事などの悩み相談に応じます

生活や仕事の悩みや心配事などを専門知識を持つ支援員に相談できます。相談は無料で秘密は守られます。

【問い合わせ】そ・えーる登米 ☎ 0220(23)8610

生活や仕事の悩み移動相談

開催日	時間	場所
9/13 ☎	10:00 ~16:00	新田公民館
9/27 ☎		米谷公民館
10/11 ☎		宝江ふれあいセンター
10/25 ☎		中津山公民館

☎ 0220(23)8665

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

【日時】9月27日(火) ①午前9時30分 ②午前11時 ③午後1時30分 ④午後3時

【場所】県東部保健福祉事務所 登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【おわびと訂正】

広報とめ8月号に誤りがありました。おわびして訂正いたします。▼3ページ「市中総体結果」ソフトテニス男子団体3位 豊里・新田、バドミントン女子団体順位 ②東和 ③佐沼 ▼5ページ「県小学生陸上競技交流大会」100歳6年男子岩嶋楓馬さんの記録 13秒58

難聴者等トータルコミュニケーション教室

難聴者・中途失聴者を対象に、より良いコミュニケーションを楽しむためのさまざまな手段を学ぶ教室です。聞こえにくい、聞こえないと感じている人、その家族、関係者など、誰でも参加できます。

【日時/会場】①9月3日(土) 午前10時~正午 / 大崎市図書館 ②10月8日(土) 午前10時~

世界アルツハイマーデー啓発運動

9月21日(水)は世界アルツハイマーデーです。市では、認知症地域支援推進員、認知症活動協力者と協力し、認知症支援に関するチラシの配布などの啓発活動を行います。

●認知症サポーター養成講座
地域や職場で認知症の人やその家族を見守り支え合えるように応援する認知症サポーターを養成します。

東北電力ネットワークから節電のお願い

今夏の電力需給は、安定供給できる見通しです。しかし、

結婚支援センター「みやマリ」出張相談・登録会

結婚を希望する单身男女を支援するため、AIを活用したマッチングシステムを導入した、出張相談会と登録会を開催します。

【日時】9月4日(日) 午前10時~午後4時30分

【場所】迫公民館

【対象】20~49歳の県内在住・在勤または将来的に宮城県へ移住予定の单身男女

【入会登録料】11000円 (2年間有効・後日銀行振込)

消費生活に関する相談を受け付けています

悪質な訪問販売や勧誘、契約

【申し込み・問い合わせ】福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係) ☎ 0220(58)5552

FAX 0220(58)2375

9月は世界アルツハイマー月間です

認知症の理解を深め、介護家族と本人への支援を考え、安心して暮らせる地域づくりを目指しましょう。

●世界アルツハイマーデー啓発運動
9月21日(水)は世界アルツハイマーデーです。市では、認知症地域支援推進員、認知症活動協力者と協力し、認知症支援に関するチラシの配布などの啓発活動を行います。

農地・農業用施設の災害復旧を支援

市は、7月の大雨により被災した農地、農業用施設の復旧支援を行っています。

【対象者】農地、農業用かんがい排水等施設を所有、管理している個人など

【負担額】復旧費に対して、20~50%の範囲で申請者の負担が必要となります

【申請期限】10月17日(月)

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農林振興課(農地整備係) ☎ 0220(34)2709

相談

不測の事態により逼迫するリスクもあります。暑い時間帯は熱中症に注意しつつ、使用していない部屋の照明を消す「冷蔵庫に食品を詰め込み過ぎない」など、無理のない範囲で節電をお願いします。

【問い合わせ】東北電力ネットワーク(コールセンター) ☎ 0120(175)366

子どもの人権110番強化週間

仙台法務局と県人権擁護委員連合会では、子どもの人権110番強化週間を定め、時間を延長して相談電話を開設します。

学校における「いじめ・体罰」や家庭内の「児童虐待」など、子どもを巡る人権問題について、人権擁護委員が電話相談に応じます。相談は無料で秘密は守られます。

【日時】8月26日(金)~9月1日(木) / 午前8時30分~午後7時(土・日曜は午前10時~午後5時)

☎ 0120(007)110

【問い合わせ】仙台法務局人権擁護部 ☎ 022(225)5743

障がい者検診を受けてみませんか

身体状況に関する悩みに対して、リハビリテーション科専門医・専門職がアドバイスを行います。

【対象】在宅で生活する身体障害者手帳(肢体不自由)をお持ちの18歳以上の人、病院や施設で継続的なりハビリを受けしていない人

【費用】無料

【日時】9月14日(水)

【場所】南方農村環境改善センター

【申込期限】9月7日(水)

【申し込み・問い合わせ】県リハビリテーション支援センター ☎ 022(784)3592

9月は世界アルツハイマー月間です

認知症の理解を深め、介護家族と本人への支援を考え、安心して暮らせる地域づくりを目指しましょう。

●世界アルツハイマーデー啓発運動
9月21日(水)は世界アルツハイマーデーです。市では、認知症地域支援推進員、認知症活動協力者と協力し、認知症支援に関するチラシの配布などの啓発活動を行います。

農地・農業用施設の災害復旧を支援

市は、7月の大雨により被災した農地、農業用施設の復旧支援を行っています。

【対象者】農地、農業用かんがい排水等施設を所有、管理している個人など

【負担額】復旧費に対して、20~50%の範囲で申請者の負担が必要となります

【申請期限】10月17日(月)

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農林振興課(農地整備係) ☎ 0220(34)2709

相談

不測の事態により逼迫するリスクもあります。暑い時間帯は熱中症に注意しつつ、使用していない部屋の照明を消す「冷蔵庫に食品を詰め込み過ぎない」など、無理のない範囲で節電をお願いします。

【問い合わせ】東北電力ネットワーク(コールセンター) ☎ 0120(175)366

子どもの人権110番強化週間

仙台法務局と県人権擁護委員連合会では、子どもの人権110番強化週間を定め、時間を延長して相談電話を開設します。

学校における「いじめ・体罰」や家庭内の「児童虐待」など、子どもを巡る人権問題について、人権擁護委員が電話相談に応じます。相談は無料で秘密は守られます。

【日時】8月26日(金)~9月1日(木) / 午前8時30分~午後7時(土・日曜は午前10時~午後5時)

☎ 0120(007)110

【問い合わせ】仙台法務局人権擁護部 ☎ 022(225)5743

障がい者検診を受けてみませんか

身体状況に関する悩みに対して、リハビリテーション科専門医・専門職がアドバイスを行います。

【対象】在宅で生活する身体障害者手帳(肢体不自由)をお持ちの18歳以上の人、病院や施設で継続的なりハビリを受けしていない人

【費用】無料

【日時】9月14日(水)

【場所】南方農村環境改善センター

【申込期限】9月7日(水)

【申し込み・問い合わせ】県リハビリテーション支援センター ☎ 022(784)3592

障がい者検診を受けてみませんか

身体状況に関する悩みに対して、リハビリテーション科専門医・専門職がアドバイスを行います。

【対象】在宅で生活する身体障害者手帳(肢体不自由)をお持ちの18歳以上の人、病院や施設で継続的なりハビリを受けしていない人

【費用】無料

【日時】9月14日(水)

【場所】南方農村環境改善センター

【申込期限】9月7日(水)

【申し込み・問い合わせ】県リハビリテーション支援センター ☎ 022(784)3592

農地・農業用施設の災害復旧を支援

市は、7月の大雨により被災した農地、農業用施設の復旧支援を行っています。

【対象者】農地、農業用かんがい排水等施設を所有、管理している個人など

【負担額】復旧費に対して、20~50%の範囲で申請者の負担が必要となります

【申請期限】10月17日(月)

【申し込み・問い合わせ】産業経済部農林振興課(農地整備係) ☎ 0220(34)2709

相談

不測の事態により逼迫するリスクもあります。暑い時間帯は熱中症に注意しつつ、使用していない部屋の照明を消す「冷蔵庫に食品を詰め込み過ぎない」など、無理のない範囲で節電をお願いします。

【問い合わせ】東北電力ネットワーク(コールセンター) ☎ 0120(175)366

子どもの人権110番強化週間

仙台法務局と県人権擁護委員連合会では、子どもの人権110番強化週間を定め、時間を延長して相談電話を開設します。

学校における「いじめ・体罰」や家庭内の「児童虐待」など、子どもを巡る人権問題について、人権擁護委員が電話相談に応じます。相談は無料で秘密は守られます。

【日時】8月26日(金)~9月1日(木) / 午前8時30分~午後7時(土・日曜は午前10時~午後5時)

☎ 0120(007)110

【問い合わせ】仙台法務局人権擁護部 ☎ 022(225)5743

障がい者検診を受けてみませんか

身体状況に関する悩みに対して、リハビリテーション科専門医・専門職がアドバイスを行います。

【対象】在宅で生活する身体障害者手帳(肢体不自由)をお持ちの18歳以上の人、病院や施設で継続的なりハビリを受けしていない人

【費用】無料

【日時】9月14日(水)

【場所】南方農村環境改善センター

【申込期限】9月7日(水)

【申し込み・問い合わせ】県リハビリテーション支援センター ☎ 022(784)3592

ときめき人

Tokimeki bito

音楽で特別な場所を



「森波実行委員会」の皆さん。
後列右が菅原和彦副代表。

森波YouTube
チャンネル

「お客さんが音楽を聴いて踊って楽しんでいる姿を見ることが何よりもうれしい」と笑顔で話す副代表の菅原和彦さん。森波は2008年にスタートした野外音楽祭。市内で働く10人が実行委員として運営する。

森波実行委員会(柴田道文代表)が活動を始めたのは14年前。自分たちの好きなことを通して、地域の交流や多様な人とのつながりができればと思ったことがきっかけ。現在は森舞台を会場とし、能舞台ならではの音響装置である床下のかめを生かした迫力のあるサウンドで来場者を魅了する。「始めは、著名なアーティストを招待するために東京や遠方に行きました。また、地域の理解を得るために日ごろからコミュニケーションをとるように

心掛けました」と話す菅原さん。実行委員の長年の努力が積み重なり、森波の開催につながっている。

「大人だけでなく、子どもからお年寄りまで幅広い年代が楽しめるイベントを目指している」と話す菅原さん。森波では、多くのアーティストのライブのほか、出店などが並んでいる。また、感染症対策はもちろん、授乳・おむつ交換スペースを確保し、小さな子どもがいる家庭でも来場しやすい環境を整えている。今年は7月17日(日)に開催され、約300人が会場に足を運んだ。

「音楽や人とのつながりで、登米市の発展の架け橋になれば」と話す実行委員の皆さん。「特別な場所」、「他とは違う登米市」の実現を目指す実行委員会の活動は今後も続いていく。

編集後記

▼私は夏が苦手です。猛暑に大雨、今年も夏の天気は翻弄される日々が続く中、水の里を巡る時間にとっても癒やされ、救われました。爽やかな風と輝く水面、そこで出会った人たちの晴れ渡った青空のような笑顔。紙面を通して、皆さんにも水辺の涼を感じてもらえたらうれしいです。(渡邊)

▼ときめき人を取材。実際に森波に行き、幅広い年代が楽しむ姿、音楽によって広がる人とのつながりを肌で感じてきました。実行委員の中には森波がきっかけで東京から登米市に移住した夫婦もいるということで、改めて音楽やこうしたイベントの見えない力を実感しました。(白石)

▼佐沼夏祭りが3年ぶりに開かれました。初めて目にする津島神社のみこし。そこに「おみこしワッショイ」の姿はありません。神聖さを感じる渡御行列がまとう凜とした空気。猛暑も忘れさせる雰囲気。いつの間にか飲み込まれてしまいました。(佐々木)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は市公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tomiyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

